

豊間公園を供用開始

～津波災害に強い地域づくりや
健全な都市環境の創出を目的に整備～

○お問い合わせ
公園緑地課事業係
☎22-7518



住民の皆さんの活動の場となるほか防災公園として機能

東日本大震災により甚大な被害を受けた豊間地区において、津波災害に強い地域づくりを推進するため、整備を進めていた豊間公園が完成し、供用を開始しました。

同公園は、地区住民の皆さんのスポーツ・レクリエーションの場や、地域イベントの場などとして利用できます。また、津波災害発生時には、住民の皆さん

や観光客の一時的な避難場所として機能するとともに、被災者の救援・救助活動の拠点となるなど、防災公園として活用します。

○豊間公園概要

- ▼ところ 平豊間字大作72
- ▼面積 8・2 ha
- ▼施設 多目的グラウンド、屋根付き広場、こどもの広場、芝生広場、備蓄倉庫付きトイレ、駐車場など

泉に小名浜地域包括支援センターのサブセンターを設置

地域包括ケア推進課企画係 ☎22-1202

地域包括支援センターでは、高齢者の総合相談や地域内ネットワークづくりなどを行っています。泉町・泉ヶ丘・泉玉露地区などにおいて相談などのニーズが高まっていることから、利便性の向上や相談支援体制の充実などを図るため、泉サブセンター（☎84-9460）を設置しました。

▶とき 月～金曜日 8時30分～17時15分
▶ところ 泉町一丁目8-9 泉サブセンター



紺綬褒章

▷日本化成株式会社（現三菱ケミカル株式会社）＝小名浜

同褒章は、公益のために多額の私財を寄附した個人・団体に授与されるものです。昨年3月に、同社の設立80周年を記念して、市奨学資金貸与基金に現金1,000万円を寄附した功績がたたえられました。

安全功労者総務大臣表彰

▷関田総合自主防災会＝勿来町

同表彰は、安全思想の普及や安全水準の向上などに貢献した個人・団体に授与されるものです。積極的な防災訓練の実施や、住宅用火災警報器の設置推進活動など、地域防災力の向上に貢献していることが評価されました。

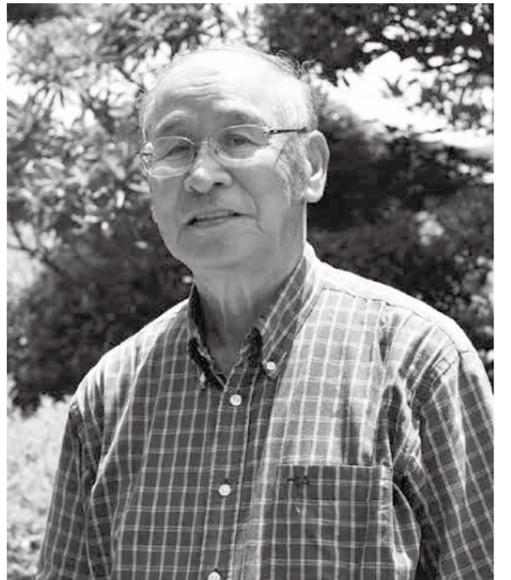


▼試験日 9月23日(日) (第1次試験)
▼試験会場 いわき明星大学
▼申し込み方法 同課、各支所・市民サービスセンターに備え付けの申込書類に必要事項を記入し、同課へ提出（郵送の場合は、〒970-8686 職員課へ）
▼申込期限 8月31日(金)
※申込書類は、市ホームページからも入手できます。

職種	募集人員	受験資格
行政職（「来たれ！即戦力」社会人経験者枠）		
一般事務職	3人程度	昭和55年4月2日から昭和63年4月1日までに生まれた方（学歴要件なし）で、民間企業等での職務経験を直近7年中（平成23年8月1日から本年7月31日まで）の期間に、通算5年以上有する方
行政職（初級職）		
一般事務職	10人程度	平成2年4月2日以降に生まれた方で、短大・高専・専修学校（修業年限が2年以上の専門課程）を卒業または来年3月までに卒業見込みの方。もしくは、平成4年4月2日以降に生まれた方で、高校を卒業または来年3月までに卒業見込みの方。また、土木職・電気職は、在学中に各職種に関する課程を修めた方 ※大学卒業（見込み）者は受験できません。
土木職	3人程度	
電気職	1人程度	
保育士	13人程度	平成2年4月2日以降に生まれた方で、保育士の資格を有するか、来年3月までに取得見込みの方
幼稚園教諭	5人程度	昭和63年4月2日以降に生まれた方で、幼稚園教諭の免許を有するか、来年3月までに取得見込みの方
消防職	4人程度	平成4年4月2日以降に生まれた方で、短大・高専・専修学校（修業年限が2年以上の専門課程）を卒業または来年3月までに卒業見込みの方。また、平成6年4月2日以降に生まれた方で、高校を卒業または来年3月までに卒業見込みの方 ※大学卒業（見込み）者は受験できません。
行政職（上級職）		
土木職	6人程度	昭和63年4月2日以降に生まれた方で、大学卒業または来年3月までに卒業見込みで、大学在学中に各職種に関する課程を修めた方
機械職	1人程度	
専門職		
学芸員	1人程度	昭和58年4月2日以降に生まれた方で、学芸員資格を有するか、来年3月までに取得見込みで、大学在学中に美学、西洋美術史または近現代美術史を専攻した方
医療職		
獣医師	1人程度	昭和48年4月2日以降に生まれた方で、獣医師の免許を有するか、来年3月までに取得見込みの方
技能労務職		
技能職（調理員業務）	6人程度	昭和43年4月2日以降に生まれた方で、調理師の免許を有する方（学歴要件なし）

平成31年度市職員を募集

○お問い合わせ
職員課人事係
☎22-7403



佐藤満さん NPO法人いわき鳴き砂を守る会理事長。鳴き砂保全のため、精力的に活動し、学校などに出向いて行う講座では自ら講師を務める。

リレートーク 252

鳴き砂と美しい自然を次世代へ

Q NPO法人いわき鳴き砂を守る会について教えてください。

市が開催していた講座で、鳴き砂と環境保全について研究していたことをきっかけに、平成八年に前身の組織を設立したのが始まりです。鳴き砂は、花こう岩などに含まれる石英を多く含んだ砂で、力を加えると「キュツ、キュツ」という音を発します。

現在は約二十五人の会員が、鳴き砂の保全と研究に取り組んでいるほか、多くの方に知ってもらうため普及活動にも取り組んでいます。

Q 保全と研究について詳しく教えてください。

鳴き砂を保全する活動として、海岸の清掃を行っています。ごみなどの影響で砂が汚れてしまうと、鳴き砂が鳴かなくなるので、海岸をきれいに保つことが重要です。また、市内の海岸に十六の定点観測地点を設けて調査を行い、結果を分析・整理して現状の把握に努めています。市内の海岸では、東日本大震災の影響で鳴かなくなった鳴き砂が多くありました。しかし、自然の循環や地道な海岸清掃によって、再び鳴くようになりました。



音や砂粒の大きさなどを測定する鳴き砂の調査

鳴き砂の普及活動としては、砂絵教室や砂像作りなどのイベントのほか、学校などで鳴き砂についての講座を開催し、子どもから大人まで、さまざまな方に興味を持ってもらえるよう取り組んでいます。

また、市内の中学校と連携し、避

Q 普及活動はどのようなことをされていますか。

鳴き砂は、自然からの貴重な贈り物です。美しい自然を残し、現存している鳴き砂を次世代に引き継いでいくため、鳴き砂や環境保全に興味がある方をはじめ市民の皆さんと一緒に、清掃や調査などの活動を継続していきたくと考えています。

難者の方との交流事業として、砂絵教室を開催した際には、参加した方々がとても喜んでくれました。こうした活動が、人々の交流の手助けにもなっていると感じています。

Q 市民の皆さんへメッセージをお願いします。



カラフルな砂を使って色付けする砂絵教室

地名の中の「いわき」

通称地名や公称地名など

明治時代初期の土地管理に関する政策によって、多くの地名が消失したことは前号まで紹介しましたが「行政地名」として字名が決められる一方、中には「通称地名」や「公称地名」として残ったり、新たに名付けられたりする例がありました。

地名には、地域の歴史を知るヒントが隠されています。市内各所の地名にまつわる由来などを紹介し「いわき」の歴史をひもときます。

通称地名には昔から言い伝えられる地名なども含まれ、その名称を主に使用する地域住民などの意識の推移によって変化します。坂の名称などは通称地名の好例ですが、例えばかつて苦労して上った坂であっても、自動車の普及により容易に通りに過ぎることができるようになると、坂という意識や重要性は薄れ、やがてその名称が消えていくというようなことも起こります。

公称地名はもう少し社会的に認知された名称です。江戸時代の小字などの地名が多く、隣組や自治組織の名称として名付けられている場合があります。

また、地域の経済活動等に大きな影響を与えた会社などの名称が、地名として残っているものもあります。本市の特徴として、常磐地区の「小野田」や勿来地区の「安行」など、かつて存在していた炭鉱や炭鉱会社の名称がそのまま使われている例をみるることができます。

(いわき地域学會 小宅幸一) ※いわき市内の昔の写真をお持ちで、提供いただける方は、ふるさと発信課(☎22・7503)までご連絡ください。

連載シリーズ

こんにちは市長室から 34



男女の出会い サポート事業

いわき市長 清水敏男

「生涯未婚率」という言葉をご存じでしょうか。これは50歳の時点で結婚したことがない方の割合のことで、平成27年の国勢調査によると男性23.37%、女性14.06%に達しています。もちろん結婚は個人の自由ですが、世話好きなおじさん・おばさんが昔と比べて少なくなり、地域や行政が積極的に男女の出会いの場を提供することが増えています。

本市では、平成26年度から男女の出会いサ

ポート事業として、独身者向けのセミナーの開催や、企業や地域に結婚サポーターを配置してきました。平成28年度には、市主催の婚活パーティーを開催し、5組のカップリングに成功しました。以降、年間に4回のパーティーを実施しています。本年3月には男女各28人の参加で10組、7月には男女各30人の参加で過去最高の13組のカップルが誕生しました。

そして嬉しいニュースとして、昨年7月のパーティーで成立したカップルが無事入籍を果たし、本年7月8日に行われた結婚披露宴では、私も祝辞を述べさせていただきました。

本年も夏祭りの季節がやってきました。夏祭りは、恋が芽生える良い機会です。多くの独身男女にエールを送らせていただきます。